

主題：雅歌に描写されているような勝利の生活

メッセージ 12

第四段階で勝利を得る (3)

神に召されて至聖所の中の幕の内で生きる

聖書：雅 6:4a. ヘブル 9:3-4. 10:19-22. 啓 2:17

- I. わたしたちは主に召されて至聖所の中、神ご自身の中にある幕の内で生き、「その霊、聖なる方」としてのキリストにある神を享受してきました。それは、わたしたちが彼で浸透されて彼の団体の聖所、聖なる都、究極の至聖所となるためです——雅 6:4 前半. エペソ 1:4. 啓 21:2 :
- A. ヨハネによる福音書の深い思想は、キリストが神の幕屋の実際として来て、人が彼と接触し、彼の中に入って神の中にある豊富を享受することができるということです—— 1:14, 29。
- B. コリント人への第一の手紙の目標は、クリスチャン信者たちを動機づけて命にある成長を切望させ、至聖所の実際としての彼らの霊の中に生きて新契約の奉仕者となる人とならせることでした—— 2:15。
- C. ヘブル人への手紙は信者たちに、イエスの血によって至聖所に近づき、新契約の実際としてのキリストを享受するように命じています—— 9:3-4. 14. 10:19-22. 6:19-20. 参照、13:13。
- D. シオンへの大路は、究極的完成における受肉した三一の神を追い求めるための祝福された大路であり、幕屋における器具で予表されます——詩 84:3-5 :
1. わたしたちの心にあるシオンへの大路は、わたしたちが召会の道を単に外側だけでなく、内側で取らなければならないことを意味します—— 42:7. マタイ 6:6。
 2. シオンは神がいる場所、至聖所です。勝利者はシオンとなり、主の回復はシオンを建て上げることです——啓 21:16. 参照、出 26:2-8. 列王上 6:20. 詩 48:2。
- II. 幕屋とその内容物の配置は、宇宙における神のエコノミーのとても正確な詳細の絵であり、キリストの経験を描写します。それはわたしたちを三一の神の中へと合併させ、神性と人性をミングリングして究極的、宇宙的に彼を表現させます :
- A. 日ごとにわたしたちはキリストを罪のためのささげ物 (レビ 4:3)、また違犯のためのささげ物 (5:6) とし、適用することを実行する必要があります。それはわたしたちを全焼のささげ物 (1:3)、また穀物のささげ物 (2:4-5) としてのキリストの享受の中にもたらし、わたしたちが彼を平安のささげ物 (3:1)、プラス揺り動かすささげ物 (7:30)、挙げるささげ物 (32 節)、注ぎのささげ物 (出 29:40) として享受することで究極的に完成します。
- B. 日ごとにわたしたちは洗盤で表徴される、その霊・御言としてのキリストを享受する必要があります—— 38:8. テトス 3:5. エペソ 5:26。
- C. 日ごとにわたしたちは臨在 (供え) のパンの食卓で表徴される、奉仕する供給としてのキリストを経験する必要があります——出 25:30. 33:11, 14。

- D. 日ごとにわたしたちは燭台で表徴される、命の輝く光としてのキリストを経験する必要があります——ヨハネ 8:12. 出 25:31-34。
- E. 日ごとにわたしたちは金の香壇で表徴される、わたしたちの祈りとしてのキリストを享受する必要があります—— 30:1. 詩 141:2. ローマ 8:34. ヘブル 7:25. 啓 8:3-4。
- F. 日ごとにわたしたちは、至聖所の中の契約の箱また証しの箱としてのキリストを享受する必要があります——民 10:33. 出 25:22. ヘブル 9:3-4。

Ⅲ. 至聖所の実際としての霊の中に生きるキリストを追い求めるすべての者は、至聖所の内に隠された、隠されたマナ（隠された命の供給）、芽を出した杖（復活の命）、契約の石板（内なる命の法則）としての、隠されたキリストを享受します—— 3-4 節、ヨハネ 6:32, 11:25, ローマ 8:2 :

- A. これらの項目は、聖なる御言に啓示された、キリストの最も高く、最も深い、最も内在的な経験を指しています。
- B. 隠されたマナは、わたしたちが食べ、消化し、同化して、神にとって永遠の記念となるキリストを予表します——出 16:32-36:
 - 1. 隠されたマナは、わたしたちがキリストを食べ、消化し、同化することによって、キリストの中に合併されることを啓示します——啓 2:17. 参照、ヨハネ 14:20。
 - 2. 隠されたマナは、わたしたちが食べ、消化し、同化したキリストが、神の建造の中心点であることを啓示します—— 6:57。
- C. 芽を出した杖は、復活したキリスト、芽を出すキリストを予表します——民 17:8, 出 25:33 :
 - 1. ときどき神は彼の弁明のためにわたしたちを、通過しなければならない暗い夜、暗いトンネルに置きます——参照、民 17:4-8。
 - 2. わたしたちが行なうことが不可能なものは何であれ、復活の領域に属します。復活はわたしたちを超えるもの、わたしたちが自分の中で行なうことができないものを語ります——Ⅱコリント 1:8-9。
- D. 律法の石板は、神の言葉、神の証しとしてのキリスト、また命の霊の法則、命の自動的な機能としてのキリストを予表します——出 16:34, 26:33-34, 34:28, 38:21. ヨハネ 1:1. ローマ 8:2 :
 - 1. 神の言葉、神の証しとしてのキリストで構成されることによって、わたしたちは証しの幕屋、イエスの証しとなり、彼の拡大され拡張された表現となります——啓 1:2, 9。
 - 2. わたしたちは命の霊の設置された活動する法則に「スイッチを入れる」ことによって、この法則と協力する必要があります——Ⅰテサロニケ 5:16-18。
 - 3. 命の霊の法則としてのキリストはわたしたちの中で機能して、わたしたちを神格においてではなく、命、性質、表現において神とし、神の長子のかたち形成して彼の団体の表現とならせ、また機能して、あらゆる種類の機能を持つキリストのからだの肢体に構成します——ローマ 8:2, 29. エペソ 4:16。